

《小さな劇場》 西宮にやってくる！！  
マイクロポディウム（ハンガリー） &  
肩掛け人形芝居（日本）

2024年2月4日（日）  
西宮市甲東ホール

《1回目》ちいさなお子さんからおとなまで  
楽しめる人形劇です。

“Stop!”（マイクロポディウム） &  
「ねずみのすもう」（人形芝居 燕屋）

開演 13:30（15分前開場）  
終演 14:30  
定員 125名



人形芝居 燕屋  
「肩掛け人形芝居 ねずみのすもう」



マイクロポディウム「Stop!」



マイクロポディウム  
「CON ANIMA(心をこめて)」

《2回目》中学生以上のおとなが楽しむ人形劇  
です。通訳付き。アフタートークもお楽しみに！

“Stop!” & “CON ANIMA”  
（アフタートークつき）マイクロポディウム

開演 16:30（15分前開場）  
終演 17:30  
定員 60名

チケット予約・お問い合わせ

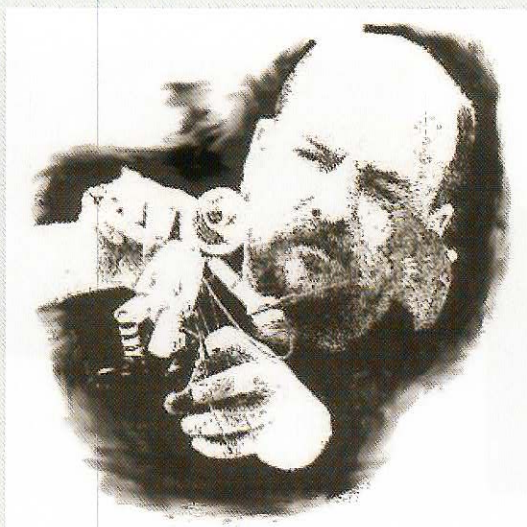
西宮市甲東ホール  
TEL 0798-51-5144  
西宮くぐつ座  
kugutuza@gmail.com

入場料：大人 1,000円  
学生（中学生～大学生） 500円  
子ども（3歳～小学生） 300円  
3歳未満 無料

主催：西宮市甲東ホール指定管理者(株)双葉化学商会、西宮くぐつ座  
共催：西宮市  
後援：ハンガリー大使館、リスト・ハンガリー文化センター、  
（公財）西宮市文化振興財団、西宮市教育委員会

人形劇において、ひとり芝居は洋の東西を問わず、このジャンルの重要な表現形態として演じ続けられてきました。 その中でも、独自のスタイルをもち人気を集める「マイクロポディウム」の妙技は、世界各地で注目を集め、300以上の国際演劇祭への招待公演を行ってきました。それが評価されハンガリーの無形文化財にも選ばれました。その彼と日本のひとり人形芝居＝「肩掛け人形芝居」との競演で、1999年から2022年までの間に11回の日本ツアーを行い、各地で好評を博してきました。

西宮では、2014年9月に、甲東ホールで上演しました。2023年は西宮くぐつ座30周年の年です。10年経って、また西宮で上演いただけるご縁に感謝し、今回は多くの皆様に見ていただきたいと願っております。



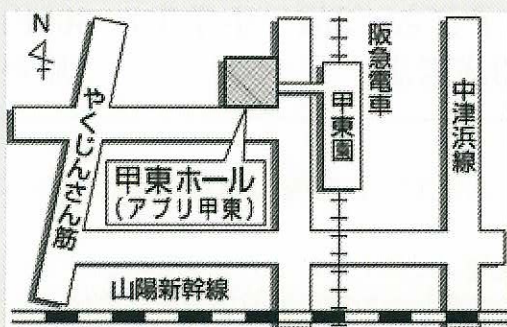
### レナート・オンドラシュ

1955年ハンガリー生まれ、最初の仕事は木の彫刻家。人形劇団との出会い一緒に仕事をし、1995年街頭をメインに上演するひとり人形芝居を創立。その年、ハンガリーで開催されたウニマ国際人形劇世界大会で上演し、その後世界各国で評価を得ている。国立ブダペスト人形劇場アンサンブルの一員としても活動を続けながら「小さな人形劇」の可能性を探求している。

### くすのき燕

出演・作・演出・制作・海外劇団の招聘など人形劇の領域を幅広く経験。そのフィールドも、こども劇場・おやこ劇場・幼稚園・保育園・学校・図書館・病院から神社仏閣教会・博覧会・市民祭などのイベント会場、ビデオやテレビと広く、国の内外を問わない。

現在、長野県内はもとより、全国で人形劇の上演、ワークショップのほか、映像出演や他劇団の演出を多数行うなどを多面的な活動を展開中。



【西宮市甲東ホールへのアクセス】  
阪急甲東園下車すぐ  
西宮市甲東園3丁目2番29号（アプリ甲東4階）